

親園中学校区 小中一貫教育だより

R 5. 10. 30

10月号

教育目標

「根気よく学び、豊かな感性をもった、たくましい子ども」

親園小学校
宇田川小学校
佐久山小学校
親園中学校

親園中学校区は、親園中学校、親園小学校、宇田川小学校、佐久山小学校の1中学校3小学校からなります。そして、その4校が小中一貫教育として義務教育9年間の系統的な教育システムを構築し、教職員が相互理解を深め、児童生徒に対して小中連続した支援に取り組むことで、社会に主体的に貢献できる児童生徒の育成を目指しています。

また、信頼される学校、地域とともにある学校を目指し、「小中一貫教育」と「コミュニティ・スクール」を両輪として教育活動を推進してまいりますので、御協力をお願いいたします。

小中一貫教育の進め方

小中一貫教育では9年間を見通し、児童生徒が志高く未来を創り出していくために必要な資質・能力を身に付け、「根気よく学び、豊かな感性をもった、たくましい子ども」の育成を図りたいと考えています。

そこで、小中一貫教育のねらいを、確かな学力の向上を中心に据えた「学力向上推進」、豊かな感性と規範意識に裏付けられた社会性を育てるための「連携・交流活動推進」、心身ともにたくましさを育む「健康推進」の3方向から推進していきます。

親園小学校と親園中学校での研究授業(学力向上推進)

9月4日(月)に、親園小学校で小学4年生の国語科の研究授業を行いました。親園小学校の教員と一緒に親園中・佐久山小・宇田川小の教員が8月21日に指導案の検討を行い、実施されたものです。研究授業後の研究協議では、学びを深めるための取組等について話し合いました。

また、9月13日(水)に親園中学校で中学1年生の道徳科の研究授業が行われました。この授業については、7月と8月に指導案検討会を行い、当日を迎えました。「人間の弱さの克服」(自主・自律・自由と責任)をテーマにした内容でした。心の弱さと良心の間で葛藤する主人公について考え、自分の生き方を考える時間となりました。



親園小学校
小4国語
授業の様子



親園小学校
授業研究会



親園中学校
中1道徳
授業の様子

小 6 交流授業 (連携・交流活動推進)

10月5日(木)に小学校3校の6年生が、外国語科の授業で交流を行いました。

各自で「夏休みの思い出」をテーマにスライドを作成し、3校の児童でつくられたグループ内で発表しました。各グループメンバーが MEET でつながり、順番に自分の体験について英語で説明することができました。”Hello I'm ○○”から始まり、行った場所、見たものや食べたものなど、思い思いの内容を話し”Thank you.”と聞いてくれた友達に感謝の言葉を伝えてしめくりました。一生懸命覚えた英語と他校の友達に話すことの緊張感が、とてもよい経験になりました。

親園中学校で一緒に学習した場面とは違い、画面上の交流でしたが、和やかな雰囲気での交流学习となりました。



(発表を聞く)



(最後にみんなで)

親園中学校区学校保健委員会(健康推進)

親園中学校区では、毎年「学校保健委員会」を行っています。今年度は10月20日(金)に宇田川小学校での開催となりました。参加者は、学校医様、保護者代表、学校運営協議会、学校代表が会場に参加し、小学生向けの内容としたため、3小学校の5, 6年生が、各教室で参加する形となりました。

講話は「睡眠で未来が変わる! ~自分の睡眠を見直そう~」、講師は睡眠健康指導士の星野知様(東洋羽毛北関東販売株式会社)でした。睡眠の重要性について拝聴し、各自が生活を振り返る時間となりました。

また、本中学校区の課題である視力について眼科医の原裕様より「眼の構造と近視について」の資料をいただきました。さらに、今年度の児童生徒の健康診断・健康目標についてのアンケート・新体力テスト等の結果を発表、最後に親園小・宇田川小の校医である高橋貞夫様より、指導・講評をいただきました。

心身ともに健康であることが生きる活力につながります。自分の健康・家族の健康を考えるよい機会となりました。御協力いただきました皆様に、感謝申し上げます。



講話



教室で参加する児童